



保護者 各位



8月 西徳寺保育園だより

夏本番、水遊びをしてる子どもたち、元気な笑い声が園庭に響いています。

3, 4, 5歳児クラスは、運動会の練習も始まっています。

暑いときは、ホールを使ったり、時間を見て運動場に出て体が暑さに慣れるようにするなどいろいろ工夫し『熱中症特別警戒アラート』を見ながら進めていくようにしています。

水分の補給・休憩を取りながら楽しい運動会になるよう取り組んでいきます。

思い出に残る運動会になるよう職員一同頑張ります。

8月の行事予定

| | | | |
|----|------------|-----|------------|
| 2日 | 本堂参拝 | 20日 | サッカー・ひまわり組 |
| 6日 | 園外保育・たんぼぼ組 | 21日 | お茶会 |
| | 予備日8日 | 22日 | 習字 |
| 7日 | お誕生会 | 27日 | サッカー・ばら組 |
| 8日 | 習字 | 29日 | かかし立て |

たんぼの稲穂の様子を見ながら「案山子」をばら組さんが立てに行く予定です。

ある日、外遊びから「ただいま」と戻ってきた子どもたち。

なぜか大きな泣き声が玄関から聞こえてきます。

話を聞くと、『だるまさんがころんだ』という遊びをしていて、その子は最後の方になってしまい、それが悔しかったようで途中から怒って、泣きだしてしまっただの事。

私が側に行っても声をかけてもさらに大きな声で泣いてしまいます。

しばらくして担任が声をかけるとやっと落ち着いて部屋に戻っていきました。

きっと、担任に甘えたいという気持ちもあるのでしょう。

ルールのある遊びは、自分の思い通りにならないことが多々出てきます。

それを経験することで、子どもたちは色々な事を学びます。

担任は、その子の悔しかった気持ちを受け止めつつ、我慢することやなぜルールがあるのか、ルールを守らなければいけないのか伝えていきます。

すぐには納得できないことだと思いますが、それを何度も経験することで理解してくれます。

たくさん遊んで、たくさん経験して、たくさん吸収して行ってほしいと思います。



栽培

今年度、子どもたちが田植えをしたたんぼにジャンボタニシが発生してしまい、稲が育っていないことがわかりました。お世話をして下さっている幸田さんに助けをいただきながら、職員が無事育ててほしいと願い数回に分けて田植えをし直しました。今、野菜の高騰など言われていますが農作物を育てる事は本当に大変なんだということを、実感しました。

さつまいもも、以前は子どもたちと一緒に草取りや芋のつるきりに行っていたのですがこの暑さで子どもたちにはさせられないため、職員がしています。秋、大きく育った作物を子どもたちが喜んで収穫する姿を思い浮かべながら頑張っています。無事育ててほしいです。